

## 1. 信徒を2グループに分け

### 分散礼拝を実施します

- ・会衆席の密接を防ぐため 40席と席数を限らせていただきます。
- ・当面の間は、主日礼拝は 10 時 30 分からの一回のみとなります。
- ・信徒の皆さまには2グループに分かれていただき、当面の間、隔週での礼拝参加をお願い致します。
- ・五十音順で名字が「あ」～「そ」の方々は Aグループ「た」～「わ」の方々は Bグループです。ご家族で分かれてしまう場合には、どちらかのグループにまとめてご参加ください。その場合、事前に教会宛ご連絡をお願い致します。（☎ 03-3421-3646）
- ・月毎の逝去者記念の祈りは第一、第二主日に、誕生感謝の祈りは第三、第四主日にささげます。
- ・出席できない方のために、主日礼拝のライブ動画を配信します。

## 2. 聖堂の環境対策

### （密閉・密集・密接回避）

- ・礼拝中は、冷暖房使用時も聖堂の窓と扉は適宜、開放致します。
- ・聖堂の座席は左右前後の間隔を 1.5-2m 空け、利用席の番号を席前の背もたれに貼ります。
- ・受付など人が集まり易い所は動線を工夫し、他者との距離を確保します。
- ・安心して礼拝がお献げすることが出来るよう、礼拝や式次第を工夫いたします。
- ・礼拝時・陪餐時の移動は、司祭の指示に従ってください。
- ・当面の間、礼拝後のお食事やお茶の提供はありません。
- ・万が一、感染が発生した場合、速やかに連絡が取れるよう「礼拝出席者票」に名前・連絡先などの記入をお願い致します。

## 3. 消毒・感染防止対策

- ・礼拝の前後に、座席、ドアノブ、水道コックなど、人が触れる箇所は消毒をいたします。
- ・筆記用具、用紙は毎回消毒のため交換いたします。
- ・式文は、個人使用としますので、記名の上、毎回持参ください。
- ・献金は聖堂に入堂時、座席後方の献金ボックスにお納めください。
- ・教会入り口、聖堂後方、陪餐時の通路にアルコール手指消毒液を設置いたします。
- ・一回の礼拝における奉仕者の数を極力減らし、奉仕者の感染リスク、負担にも配慮します。

## ◇ 教会に出かける前

お互いのいのちを守り合うため、各自が「感染するリスク」、「感染させるリスク」を自覚し、ご自身の行動に責任をもっていただくようお願い致します。

- ① 分散礼拝の期間中は、当日がご自分のグループの順番かご確認下さい。
- ② 教会に出かける前は、自宅にて検温し、体温が平熱であることを確認し、風邪の症状・倦怠感・味覚嗅覚の異常などがある場合は、礼拝への参加は見合わせて下さい。
- ③ 献金は封筒に入れ準備して下さい。（教会内では現金に触れるのを避けて下さい）
- ④ 教会へは10時15分ごろまでに到着するようお願い致します。
- ⑤ 必ずマスクを着用して下さい。
- ⑥ 各自、飲料水をご持参下さい。（麦茶等の提供は当面ありません）

## ◇ 教会に到着した時

- ① 教会内は2mの距離を取り動線の指示に沿って、庭側からホールの入口にお進み下さい。
- ② 入口で、手指消毒・検温  
→ 受付で記名し、座席番号票・式文・週報を受け取り  
→ 2階の聖堂に進みます。  
（外階段からは入れませんのでご注意ください）
- ③ 礼拝式文は別刷のものを配布します。（既に式文をお持ちの方はご持参ください）。予備も準備しております。
- ④ 礼拝後にホールに立ち寄ることを避けるため、手荷物は持ったまま聖堂に移動して下さい。
- ⑤ 聖堂では後方の献金ボックスに献金を収め、席番号が前に貼ってある座席に着席します。
- ⑥ 聖堂内ではマスクを着用し、おしゃべりは控えて静かに黙想してください。

## ◇ 礼拝中

- ① マスクは外さないでください。
- ② 飛沫感染防止のため当面は聖歌、チャント、詩編は歌いません。
- ③ ニーラー（膝つき）は使わず、座ったままでお祈りください。
- ④ 陪餐は司祭の指示に従ってください。陪餐は一種陪餐（パンのみ）です。中央通路にから順番にお進みください。司祭からパンを頂いたら、横にずれてから口にお運びください。通路に設置した消毒液は適宜ご利用ください。
- ⑤ 式文は各自お持ち帰りの上、次回ご持参ください。

## ◇ 礼拝後

- ① 礼拝の後は速やかに解散をお願い致します。牧師に御用の方はホールでお待ちください。
- ② 帰宅後、体調が急変した場合は、必ず医療機関での検診と、教会への連絡をお願い致します。